

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 2 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県村上市久保多町7番3号

氏名 株式会社加藤組 代表取締役社長 加藤善典

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0254-53-4165

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社加藤組
事業場の所在地	新潟県村上市久保多町7番3号
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	06 総合工事業
② 事業の規模	40億3362万円
③ 従業員数	98名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度 (6 年度) 実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	硝子屑、コンクリート屑、陶磁器屑
	排出量	0.02 t	0.00 t	42.10 t	0.00 t	1,094.93 t	0.00 t	4.33 t	40.37 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	石膏ボード	建設混合廃棄物	石綿含有廃棄物	蛍光灯			
	排出量	3,247.84 t	70.02 t	2.04 t	4.50 t	0.00 t			
(これまでに実施した取組)									
関係する法令、規則その他に従い産業廃棄物を適正に処理する。また、分別を徹底し混合廃棄物の発生を抑制する。									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	硝子屑、コンクリート屑、陶
	排出量	5.00 t	0.00 t	40.00 t	2.00 t	1,000.00 t	0.00 t	10.00 t	40.00 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	石膏ボード	建設混合廃棄物	石綿含有廃棄物	蛍光灯			
	排出量	3,300.00 t	80.00 t	10.00 t	10.00 t	0.00 t			
(今後実施する予定の計画)									
工事の受注状況で発生する産業廃棄物の量は変化するが、関係する法令、規則その他に従い産業廃棄物を適正に処理する。また、分別を徹底し、混合廃棄物の発生を抑制する。									

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	上記の廃棄物。分別を徹底し混合廃棄物の発生を抑制する。								
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	上記の廃棄物。分別を徹底し混合廃棄物の発生を抑制する。								

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	硝子屑、コンクリート屑、陶
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量					862.53			
	産業廃棄物の種類	がれき類	石膏ボード	建設混合廃棄物	石綿含有廃棄物	蛍光灯			
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)									
出来るだけ自社で木くずの中間処理を行い再生利用を図る。									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	硝子屑、コンクリート屑、陶
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量					1,000.00			
	産業廃棄物の種類	がれき類	石膏ボード	建設混合廃棄物	石綿含有廃棄物	蛍光灯			
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)									
工事の受注状況で発生する産業廃棄物の量は変化するが、出来るだけ自社で木くずの中間処理を行い再生利用を図る。									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	硝子屑、コンクリート屑、陶
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量								
	産業廃棄物の種類	がれき類	石膏ボード	建設混合廃棄物	石綿含有廃棄物	蛍光灯			
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)									
実績なし。									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	硝子屑、コンクリート屑、陶
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量								
	産業廃棄物の種類	がれき類	石膏ボード	建設混合廃棄物	石綿含有廃棄物	蛍光灯			
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)									
実績なし。									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	硝子屑、コンクリート屑、陶磁器屑
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	がれき類	石膏ボード	建設混合廃棄物	石綿含有廃棄物	蛍光灯			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
実績なし。									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	硝子屑、コンクリート屑、陶磁器屑
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	がれき類	石膏ボード	建設混合廃棄物	石綿含有廃棄物	蛍光灯			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
実績なし。									

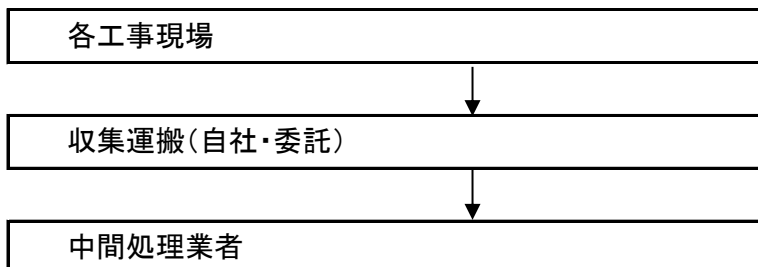
産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	硝子屑、コンクリート屑、陶磁器屑
	全処理委託量	0.02 t	0.00 t	42.10 t	0.00 t	232.40 t	0.00 t	4.33 t	40.37 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	0.02 t	0.00 t	42.10 t	0.00 t	232.40 t	0.00 t	4.33 t	40.37 t
	認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	がれき類	石膏ボード	建設混合廃棄物	石綿含有廃棄物	蛍光灯			
全処理委託量	3,247.84 t	70.02 t	2.04 t	4.50 t	0.00 t	t	t	t	
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
再生利用業者への処理委託量	3,247.84 t	70.02 t	2.04 t	0.00 t	0.00 t	t	t	t	
認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
(これまでに実施した取組)									
可能な限り、再生利用業者を選定し委託する。委託は書面で行い現地確認を行う。									

【目標】										
① 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	硝子屑、コンクリート屑、陶	
	全処理委託量	5.00 t	0.00 t	40.00 t	2.00 t	200.00 t	0.00 t	10.00 t	40.00 t	
	優良認定処理業者への処理委託量									
	再生利用業者への処理委託量	5.00 t	0.00 t	40.00 t	2.00 t	200.00 t	0.00 t	10.00 t	40.00 t	
	認定熱回収業者への処理委託料									
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
	産業廃棄物の種類	がれき類	石膏ボード	建設混合廃棄物	石綿含有廃棄物	蛍光灯				
	全処理委託量	3,300.00 t	80.00 t	10.00 t	10.00 t	0.00 t				
	優良認定処理業者への処理委託量									
	再生利用業者への処理委託量	3,300.00 t	80.00 t	10.00 t	0.00 t	0.00 t				
	認定熱回収業者への処理委託料									
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
	(今後実施する予定の取組)									
	<p>工事の受注状況で発生する産業廃棄物の量は変化するが、再生利用業者を選定し委託する。委託は、書面にて行い、現地確認を行う。</p>									
※事務処理欄										

別紙 1 第1面 ④産業廃棄物の一連の処理の工程

産業廃棄物処理工程



廃棄物の種類	委託・自社	処理方法	中間処理後の形態
* 汚泥	委託	脱水処理	販売
* 廃油	委託	焼却	管理型最終処分場
	委託	油水分離	販売
* 廃プラ	委託	破碎・切断・圧縮	販売
	委託	破碎・切断・圧縮	管理型最終処分場
* 紙くず	委託	切断・圧縮	販売
* 木屑	委託	破碎	販売
	委託	破碎・焼却	管理型最終処分場
	自社	破碎	販売
* 繊維屑	委託	切断・圧縮	販売
* 金属屑	委託	破碎・切断・圧縮	販売
* 石膏ボード	委託	破碎	販売
	委託	破碎	管理型最終処分場
* 石綿含有建材	委託	積替保管	管理型最終処分場
	委託	管理型最終処分場	
* 硝子屑・コンクリート屑・陶磁器屑	委託	破碎	管理型最終処分場
	委託	破碎	販売
* がれき類	委託	破碎	販売
* 建設混合廃棄物	委託	破碎	安定型最終処分場
	委託	破碎	管理型最終処分場
	委託	破碎	販売

別紙2 第2面 管理体制図

(株) 加藤組組織図

